

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災を想定した防災訓練は実施しているが、自然災害時(地震、水害による土砂災害等)に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけていない	地震、水害(土砂災害)などを想定した防災訓練も行い、迅速かつ安全に利用者を避難誘導できる方法を全職員が身につける	自然災害時の対応マニュアルを作成し定期的に訓練を実施する	12ヶ月
2	18	ドアを開けた状態で排泄や更衣介助したり、人前でのトイレ誘導時や排泄チェック確認時に配慮に欠ける言葉かけを行うなど、プライバシーを損ねない声掛けや対応ができていない場合がある	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応に努める	原則、ドアは閉めて介助を行う。トイレ誘導時や排泄チェック確認時にはプライバシーが守れるような適切な声掛けを行う。一人ひとりを名字で呼び、人格を尊重した接遇を行う	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。